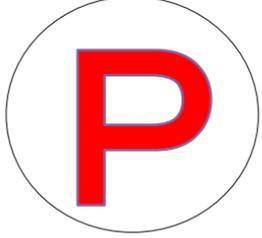


# 令和4年度PDCAサイクル(新規MRSA持ち込み以外発生率)



P

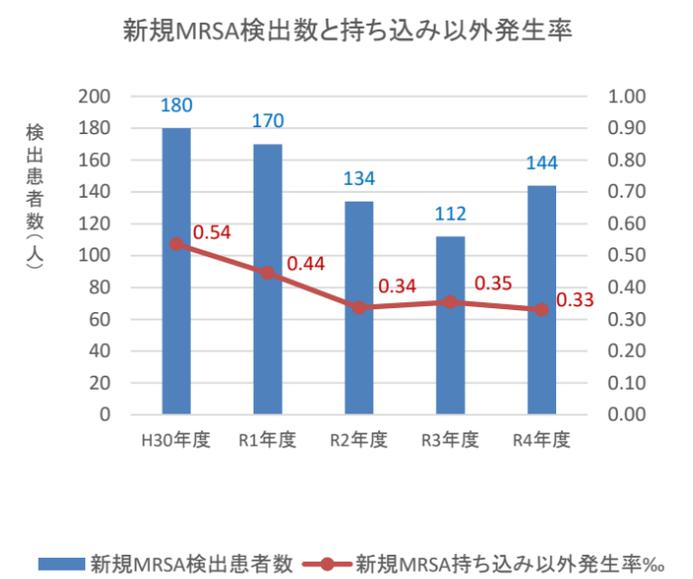
計画

MRSAはメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の略語で病院内で感染拡大しやすい薬剤耐性菌の代表的なもので、感染対策の徹底が低下につながると考えられています。

持ち込み以外とは入院後48時間以降に検出されたことを示し、発生率は入院患者の新規MRSA検出患者数÷入院延べ患者数×1000で算出し、指標として持ち込み以外発生率を用いています。

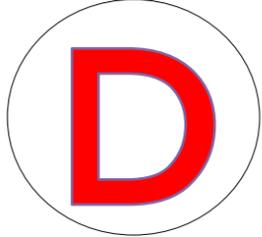
新規MRSA検出患者数は年々減少傾向にあり、持ち込み以外発生率は減少のために継続した感染対策遵守が必要と考えます。

特に手指を介した接触感染を防止するために手指衛生(手洗い・手指消毒)の遵守向上を目指します。



新規MRSA検出数と持ち込み以外発生率

年度	新規MRSA検出患者数	新規MRSA持ち込み以外発生率%
H30年度	180	0.54
R1年度	170	0.44
R2年度	134	0.34
R3年度	112	0.35
R4年度	144	0.33

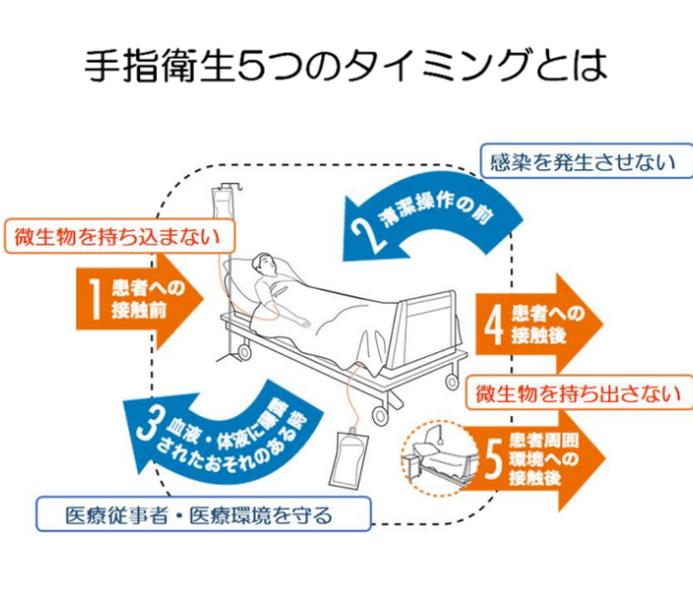


D

実行

○以下の対策を継続して実践

- 定期的なモニタリング**
  - 毎月、手指衛生回数を算出し、リンクナース会で、発表している
- 手指衛生(手洗い・手指消毒)遵守の取り組み**
  - 正しい手洗い方法を知るために、手洗い場所にはポスターを提示している
  - グリッターバグを用いて、手の汚れを視覚的に訴え手洗いを周知している
- 研修会の実施**
  - リンクナース会で勉強会を開催
  - 院内感染対策研修会で全職員にむけてセーフティプラス(eラーニング)



手指衛生5つのタイミングとは

感染を発生させない

微生物を持ち込まない

1 患者への接触前

2 清潔操作の前

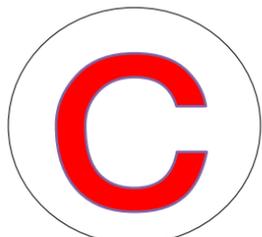
3 血液・体液に接触されたおそれのある後

4 患者への接触後

5 患者周囲環境への接触後

微生物を持ち出さない

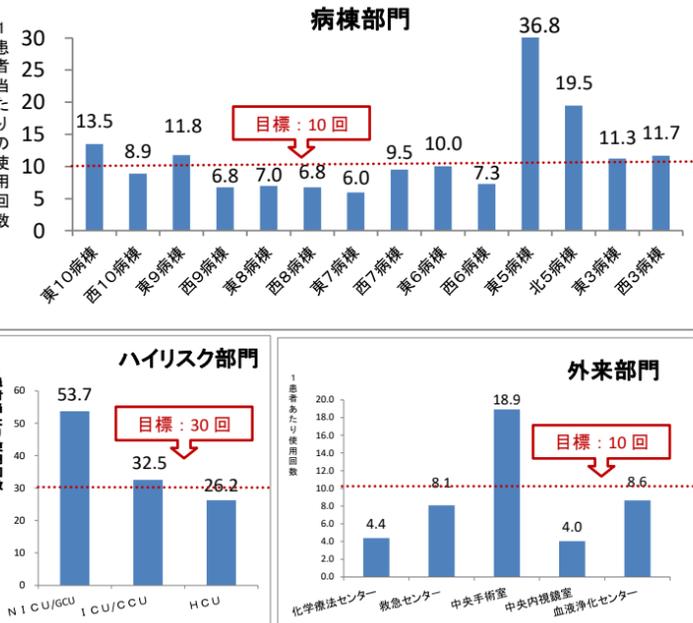
医療従事者・医療環境を守る



C

評価

- 定期的なモニタリング**
  - 経時的変化がみられ、刺激になるので、定期的なデータの提供は必要
  - 各部署の手指衛生回数は、徐々に増えており、意識が継続している斗考える。
- 手指衛生(手洗い・手指消毒)遵守の取り組み**
  - グリッターバグを用いての手洗い評価は、感染管理リンクナースの働きかけによって、他職種が体験している。自分の普段の手洗いが丁寧に行われていないことを知る良い機会になっている。
- 研修会の実施**
  - リンクナース会での手洗い評価は継続出来ている
  - セーフティプラス(eラーニング)で、看護師だけではなく、全ての職種に周知する事が出来た



病棟部門

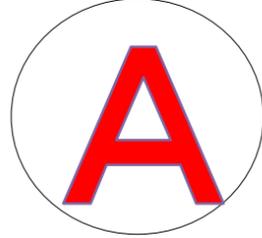
病棟	1患者当たり使用回数
東10病棟	13.5
西10病棟	8.9
東9病棟	11.8
西9病棟	6.8
東8病棟	7.0
西8病棟	6.8
東7病棟	6.0
西7病棟	9.5
東6病棟	10.0
西6病棟	7.3
東5病棟	36.8
北5病棟	19.5
東3病棟	11.3
西3病棟	11.7

ハイリスク部門

部門	1患者当たり使用回数
NICU/ICU	53.7
ICU/CCU	32.5
HCU	26.2

外来部門

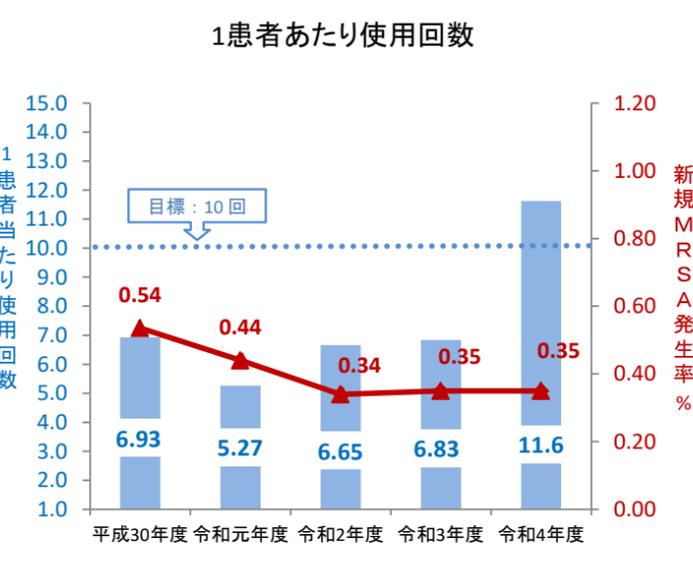
センター	1患者当たり使用回数
化学療法センター	4.4
救急センター	8.1
中央手術室	18.9
中央内視鏡室	4.0
血液浄化センター	8.6



A

改善

- 定期的なモニタリング**
  - 手指衛生回数とMRSAの発生率データは、リンクナース会だけの開示になっているため 院内の職員が閲覧できるよう、「感染管理システム」での提供を考えていたが実行できなかった。来年度は、提示していきたい。
  - 令和4年度は、目標としている手指衛生回数(10回)を達成したが、MRSA発生率のT低下には繋がっていない。しかし、アウトブレイク等、重要な事項に繋がっていないので、継続して計画を実行する。
- 手指衛生(手洗い・手指消毒)遵守の取り組み**
  - 現在、グリッターバグは、主に看護師が使用しているが、来年度は、医師、看護助手、コメディカル、事務員など、院内すべての職種に拡げ、院内全体での取り組みとして継続していきたい。
- 研修会の実施**
  - リンクナース会および全職員対象の研修を継続する



1患者あたり使用回数

年度	1患者あたり使用回数	新規MRSA発生率%
平成30年度	6.93	0.54
令和元年度	5.27	0.44
令和2年度	6.65	0.34
令和3年度	6.83	0.35
令和4年度	11.6	0.35